

～ 地域別ワークショップ情報誌 ～

まちづくり 瓦版

福川・福川南
小学校区
第 2 回

発行：周南市役所都市開発部 都市計画課 tel 2 2 - 8 4 2 6、都市整備課 tel 2 2 - 8 4 0 2

“4つの視点”からまちづくりを考えるワークショップ^o 開かれる

9月13日(木)、午後 6:30 から、新南陽公民館において、周南市都市計画課、都市整備課主催の第2回地域別市民ワークショップ（参加者が対等の立場で、意見交換や作業を行う方式の懇談会）が開かれました。

ワークショップの目的は、周南市の都市計画の基本的な内容、及び緑地の保全や公園等の計画づくりのための「緑の基本計画」の策定にあたり、きめ細かく市民の皆様の声を計画に反映させることです。

地区内から7人が出席し、市の司会進行のもと、2班にわかれて、「環境保全（生態保全）、レクリエーション、防災、景観形成」の4つ視点から、地域の具体的なまちづくりのための方策などを提案していただきました。

約2時間に渡り、紙に各自が意見を書いて図面に貼り、それを項目ごとに整理していくという作業を共同で行い、各班の代表者に発表していただきました。

安全で美しく、遊び・学べ、そして生き物と共存していくまちづくりのためにはどうしたらよいか、様々な課題について、活発な意見が交わされました。

作業プログラム

時間	内容	時間
18:30	開会、挨拶、ワークショップの説明	約 20 分
18:50	「自己紹介」 始める前に簡単に自己紹介をしてください 発表する人を決めます	約 40 分
19:00	ステップ1「よいところ、わるいところを探す」 よいところ、わるいところマップをつくる	
19:30	ステップ2「こんなふうになりたいことを考える」 こんなふうになりたいねマップをつくり整備 メニュー整理表にする	約 40 分
20:00	「将来まちづくりテーマを決める」 将来まちづくりテーマを考える	
20:10	ステップ3「発表」 成果を発表します	約 20 分
20:30	まとめ	約 10 分
20:40	おつかれさまでした。解散。	

これからの福川は

うるおいがあり、安心して暮らせるまちへ

（各班に共通する意見です）



1 班の主な意見

よいところ

- ・若山登山道、桜並木(とてもきれい)
- ・本陣川がきれい
- ・眺望が良い(辰尾公園、神社)
- ・長田海浜公園からの瀬戸内海の景観(公園を含む)
- ・コンビナートへの景観
- ・上迫花壇、美しい花、婦人会
- ・尾崎記念館の利用の拡大



わるいところ

- ・夜市川以西地区の雨水排水対策と道路整備が必要
- ・福川中市町周辺、道が狭い
- ・通学路が狭い
- ・踏切の出入りの道幅が狭くて危ない
- ・国道～駅前通りに花と緑が少ない
- ・桜の手入れがされていない
- ・いのししが畑を荒して困る
- ・南小にナイター設備がない
- ・辰尾公園の整備(桜の名所なので整備し人が訪れる場にしてほしい)



まちづくりのキーワード・テーマ

緑に囲まれ安心して住める町

共に作ろう緑豊かで安心して住めるまち

～夏の気温上昇を防ごう！！～

施策メニュー

- ・本陣川の上流にほたるを育てる
- ・辰尾公園のトイレの整備
- ・身近な公園の整備
- ・潮干狩り・魚つりが出来るように
- ・空地、空家を借地で整備する
- ・ポンプ施設の整備と排水路の改修(親水性に配慮)
- ・街路樹を整備する
- ・花壇の管理者を広げる
- ・登山道を高齢者でも利用しやすくする
- ・駐車場を整備する



2班の主な意見

よいところ

- ・鮎・白魚が(とれる)いる
- ・緑地がある。緑が多い
- ・カルガモの生息地
- ・中世の山城がある
- ・長田から見る日の出が美しい
- ・長田中央公園 子供たちの良い遊び場になっている
- ・人工海辺、釣り人



わるいところ

- ・浸水の恐れがある
- ・防潮堤の不足
- ・避難路が危険
- ・防災上、生活道の不備
- ・瀬ノ上津木線、整備が悪い
- ・産廃の野積み
- ・イノシシが多い。農作物をあらす
- ・海水浴場に捨て猫が多い

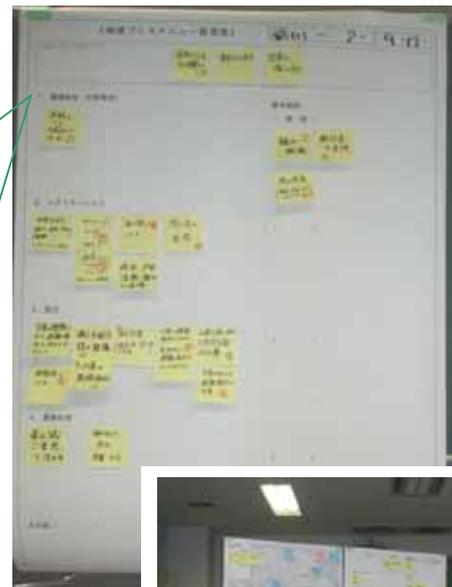


まちづくりのキーワード・テーマ

夜市川を生活圏にした、魅力のある災害に強いまち

施策メニュー

- ・避難路をつくる(羽島地区にも避難場所が必要)
- ・災害の種類によって避難場所を決めたほうが良い
- ・公園と避難場所をかねる
- ・山側(高い所)に防災公園が必要
- ・下水道の整備(雨水)
- ・浸水対策(遊水池、ポンプ)
- ・「海の駅」をつくる
- ・陶の道の整備
- ・海洋レクリエーションゾーンの整備(長田~四郎谷)
- ・若山城のご来光を活かす
- ・橋の整備(夜市、戸田とのつながり)
- ・瀬戸内の島々(黒髪、仙島)を活かす



“瓦版”いかがでしたでしょうか。第2回ワークショップとともに、もう一度ふり返っていただければ幸いです。
“瓦版”について、お気づきの点などがございましたら、また都市計画や緑に関することなどまちづくり全般に関わるご質問や提案がございましたら、都市計画課、都市整備課にお問い合わせ下さい。
まちづくりは行政と市民の皆様が車の両輪となって進めていかねばなりません。今後とも皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

